

家庭と地域との心の架け橋を目指し、

子どもとの関わり方の一助となれる言葉を発信していきます。

～新しい環境・人 出会いの形～

桜も満開、素敵^{すてき}な一年^{いちねん}のスタートです。子どもたちは、うれしい気持ち^{きもち}と不安^{ふあん}な気持ち^{きもち}が行^いったり来^きたりします。新生活^{しんせいかつ}“友達^{ともだち}できるかな”と、実は大人^{おとな}が思う^{おも}以上に不安^{ふあん}なものです。そんな初めて^{はじめて}の人間関係^{にんげんかんけい}。この人^{ひと}はどんな人^{ひと}かな？面白^{おもしろ}いかな？優^{やさ}しいかな？怖^{こわ}いな～嫌^{いや}だな～…いろいろな気持ち^{きもち}がします。自分^{じぶん}をどこまで出^だしても大丈夫^{だいじょうぶ}かな、相手^{あいて}はどんなふうに出^でてくるかな？子どもは、子ども同士^{どうし}の関係^{かんけい}でもいろいろなこと^{こと}を感じ^{かん}じます。相性^{あいしょう}の合うお友達^{ともだち}探し^{さがし}に必死^{ひっし}です。勉強^{べんきょう}もいっぱいがんば^{がんば}りたいですが、クラスの中^{なか}にたった一人^{ひとり}でもよいので、安心^{あんしん}でき、楽しむ^{たの}友達^{ともだち}ができるか、不安^{ふあん}な4月^{がつ}かもしれません。



新しい担任^{あた}の先生^{せんせい}は、どんな先生^{せんせい}かな？どこまでしたら叱^{しか}られる？自分^{じぶん}のことを見^みてくれる？他^{ほか}の子どもたち^こへのまなざし^{まなざし}や関^かわりを見^みながら感^{かん}じとっています。

“試^{ため}し行動^{こうどう}”とって、相手^{あいて}に向けて自分^{じぶん}をどの程度^{ていど}まで受^うけ止^とめてくれるか探^{さが}る行為^{こうい}をすることがあります。この行為^{こうい}は、大人^{おとな}をイラ^{いら}っとさせ、わざと怒^{おこ}らせるような行為^{こうい}に見^みえます。この時^{とき}、人格^{じんかく}を否定^{ひてい}しない叱^{しか}り方^{かた}かどうかが問^とわれます。簡単^{かんたん}に言う^いと「**■**って行動^{こうどう}は×。でも、あなたが×ではない。」ということです。子ども^この心配^{しんぱい}な行為^{こうい}の背景^{はいけい}の心情^{しんじょう}を理解^{りかい}した言葉^{ことば}がけがあるかないかを、子ども^こは見^みているように思^{おも}います。ついつい、感情^{かんじょう}が高^{たか}まり「いい加減^{かげん}にしないさい」と、見捨^{みす}てるメッセージ^{メッセージ}をしがちです。すると、子ども^この心^{こころ}は冷^ひえ込んで関^{かんけい}係^{けい}が悪^{わる}くなります。

新しい環境^{かんきょう}になると、誰^{だれ}よりも一^{いち}番^{ばん}に愛^{あい}してほしい気持ち^{きもち}が先^{さき}立ち「見捨^{みす}てられやしないか」と不安^{ふあん}の嵐^{あらし}に襲^{おそ}われ、この試^{ため}し行動^{こうどう}の時期^{じき}も様子^{ようす}を窺^{うかが}いながらする子^こといきなりする子^こ、いろいろです。

人間関係^{にんげんかんけい}づくりにおいて、こんな見えにくい心^{こころ}の疲労^{ひろう}があるようです。

4月^{がつ}はお家^{うち}の方々^{かたがた}も、新規^{しんき}の組織^{そしき}で慣^なれない仕事^{しごと}や環^{かんきょう}境^{きょう}の中^{なか}で、適^{てき}応^{おう}下^{くだ}さりお疲^{つか}れかもしれません、子どもたち^こに温^{あたた}かいまなざし^{まなざし}をよろしく願^{ねが}います。子どもたち^こは楽しそうに見^みえますが、学校^{がっこう}で緊張^{きんちょう}して過^すぎています。ご家族^{かぞくみなさま}皆様^{みなさま}も、ご家庭^{かてい}でほっこりできま^{ねが}すこと願^{ねが}っております。

試^{ため}さなくてもよい、程^{ほど}よい距離^{きょり}…。程^{ほど}よい距離^{きょり}があると人^{ひと}は不思議^{ふしぎ}と優^{やさ}しくなれるそうです。4月^{がつ}は一^{いっ}気にいろいろなこ^{こと}が始^{はじ}まります。お疲^{つか}れが出^でませんように…♪